

様式第 1（第 3 条関係）

※受理年月日	令和 年 月 日
※受理番号	
※備考	

大規模小売店舗届出書

令和 8 年 8 月 20 日

京都府知事 殿

株式会社コスモス薬品
代表取締役 横山英昭
福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目 10 番 1 号

大規模小売店舗立地法第 5 条第 1 項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

名 称	ドラッグコスモス八幡南山店
所在地	京都府八幡市八幡南山 107 番 5 外

2 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

小売業者名	代表者	所在地
株式会社 コスモス薬品	代表取締役 横山英昭	福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目 10 番 1 号

3 大規模小売店舗の新設をする日

令和 9 年 4 月 21 日

4 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

1,284 m ²

5 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

(1) 駐車場の位置及び収容台数

台数：56 台
位置：敷地東側
※出店計画説明書 別添図面 3 配置図兼 1 階平面図参照

(2) 駐輪場の位置及び収容台数

台数：14 台
位置：店舗建物南側
※出店計画説明書 別添図面 3 配置図兼 1 階平面図参照

(3) 荷さばき施設の位置及び面積

面積：66.0 m²
位置：店舗建物北側
※出店計画説明書 別添図面 3 配置図兼 1 階平面図参照

(4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

容量：11.1m³
位置：店舗建物内北側
※出店計画説明書 別添図面 3 配置図兼 1 階平面図参照

6 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者	開店時刻	閉店時刻
株式会社コスモス薬品	午前 9 時 00 分	午後 9 時 45 分

(2) 来客が駐車場を利用することができる時間帯

午前 8 時 30 分～午後 10 時 00 分

(3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

数：入口 1 箇所、出口 1 ヶ所
位置：敷地南側
※出店計画説明書 別添図面 3 配置図兼 1 階平面図参照

(4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

午前 6 時 00 分～午後 10 時 00 分

ドラッグコスモス八幡南山店
出店計画説明書

令和8年8月20日

建物設置者：株式会社コスモス薬品
小売業者：株式会社コスモス薬品

－ 目 次 －

1. 大規模小売店舗新設計画の概要	1
2. 大規模小売店舗の施設の配置に関する基本的事項	2
3. 施設の運営に関する基本事項	3
4. 駐車場の設置・運営計画	4
5. 交通処理計画	6
6. 駐輪場設置・運営計画	10
7. 自動二輪車の駐車場の設置・運営計画	11
8. 荷さばき施設の整備・運営計画に関する配慮事項	11
9. 歩行者の通行の利便の確保等のための計画	12
10. 防災・防犯対策への協力	12
11. 騒音の発生に対する対策	14
12. 廃棄物等の保管施設の配置及び運営計画	20
13. 街並みづくり等への配慮に関する事項	23
14. その他周辺地域の生活環境への配慮に係る特記事項	23

[別添図面]

- ・別添図面1-----広域図
- ・別添図面2-----周辺見取り図
- ・別添図面3-----配置図兼 1 階平面図
- ・別添図面4-----屋根伏図
- ・別添図面5-----建物立面図
- ・別添図面6-----来退店経路図

[別添資料]

- 資料1：ドラッグコスモス八幡南山店 大規模小売店舗立地法に係る交通検討資料
資料2：ドラッグコスモス八幡南山店 大規模小売店舗立地法に係る騒音検討資料

1 大規模小売店舗新設計画の概要

(1) 大規模小売店舗の名称及び所在地

名 称	ドラッグコスモス八幡南山店
所在地	京都府八幡市八幡南山107番5 外

(2) 大規模小売店舗を設置する者の氏名又は名称及び住所

名称	株式会社コスモス薬品 代表取締役 横山英昭
本社所在地	福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目10番1号
連絡先 電話番号・FAX番号 担当者	①株式会社コスモス薬品 福岡市博多区博多駅東二丁目10番1号 担当：高倉（店舗開発部） 電話：092-433-0672／FAX092-433-0674 ②株式会社テルノ 京都市山科区北花山河原町35番地40 担当：中村 電話：075-201-9196／FAX 075-501-3339

(3) 大規模小売店舗を新設する日

令和9年4月21日

(4) 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

1,284㎡

(5) 広域見取図及び周辺見取図

別添図面1 広域図

別添図面2 周辺見取り図 参照

2 大規模小売店舗の施設の配置に関する基本的事項

(1) 敷地面積及び土地の所有形態

敷地面積	4,383㎡	借地契約	自己所有
------	--------	------	------

(2) 都市計画、地域・地区等（店舗敷地及び隣接地）

都市計画	市街化区域（指定建ぺい率60%、指定容積率200%）
用途地域	第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域
防火指定	建築基準法第22条地域
高度地区	第2種高度地区
その他	地区計画：無 建築協定：無 まちづくり協定：無 地域商業ガイドラインのエリア：特定大規模小売店舗の誘導エリア外 中心市街地エリア外

(3) 現在の土地利用状況（店舗敷地及び隣接地）

①店舗敷地	山林地
②隣接地の用途現況 （隣接地の用途： 近隣商業地域）	北：新設道路を挟んで2階建て住居（建築予定） 南：府道を挟み山林 東：新設道路を挟んで山林 西：ガソリンスタンドが隣接

(4) 建物構造及び規模

商業棟：鉄骨造1階建、調剤棟：鉄骨造1階建

(5) 建築面積、延床面積及び各階別床面積・用途

項目	商業棟	調剤棟
建築面積	1,517㎡	149㎡
延床面積	1,483㎡	147㎡
店舗面積	1,222㎡	62㎡

<各階ごとの店舗面積>

単位：㎡

階数	区分	小売商業施設		併設施設	延床面積
		店舗面積	その他 （バックヤード等）		
	商業棟 1F	1,222	261	0	1,483
	調剤棟 1F	62	87	0	149
	計	1,284	348	0	1,632

併設施設の利用者を小売店舗利用者とは 独立して考えられるような併設施設	
無	—㎡

小売店舗の集客に影響を与える 蓋然性を有する併設施設	
無	—㎡

(6) 建築着工予定年月日及び完成予定年月日

建築着工年月日	令和8年12月
完成予定年月日	令和9年 8月

(7) 図面

- 別添図面3 配置図兼1階平面図
- 別添図面4 屋根伏図
- 別添図面5 建物立面図

3 施設の運営に関する基本的事項

(1) 小売業者の氏名又は名称及び住所

小売業者名	住所（所在地）	店舗面積（㎡）
株式会社コスモス薬品 代表取締役 横山英昭	福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目 10番1号	1,284
合	計	1,284

(2) 主として販売する物品の種類

小売業者名	業 種	主な取扱い商品
株式会社コスモス薬品	医薬品販売業	医薬品, 日用品, 食料品, 酒類、他

(3) 開店時刻及び閉店時刻

小売業者	開店時刻	閉店時刻	備 考
株式会社コスモス薬品	午前 9 時 00 分	午後 9 時 45 分	

4 駐車場の設置・運営計画

(1) 駐車場の設置・運営計画の概要及び基本姿勢

〈駐車台数〉
・ 指針に基づく必要駐車台数55台に対し、来客用として計56台を確保します。なお全体収容台数は56台です。
・ 従業員用駐車場はありません。
〈駐車場の位置・区画〉
・ 駐車場内は、安全に走行できるよう十分な車路幅を確保し、一部区間を除き一方通行としています。
〈運営面〉
・ 駐車場出入口に駐車場出入口を示す看板を設置、またチラシなどに広域経路を記載することにより、来客車両へ経路の周知を行います。
・ 新規オープン時や年間繁忙時には駐車場出入口等に交通誘導員を配置し交通の円滑化に努めます。
・ 店舗の営業時間終了後は、チェーン等により駐車場出入口を閉鎖し、立ち入りができないようにします。

(2) 駐車場の収容台数

駐車場の種類	収容台数	位 置
店舗専用	56台 ※全体56台	別添図面3 配置図兼1階平面図 参照

(3) 必要駐車台数算出根拠

ア 指針の必要駐車台数算出式からの算出

事 項 等		各事項算出の為の計算式
地区の区分	その他地区	用途地域：第一種中高層住居専用地域 ：第二種中高層住居専用地域
行政人口	67,876人	八幡市 令和8年5月1日現在
S：店舗面積	1,284千㎡	
A：店舗舗装面積当たりの人口数(単位)	1,061人／千㎡	(1,100-30 S)
B：ピーク率	14.4%	指針に基づく
L：駅からの距離	2,940m	JR学研都市線「松井山手」駅
C：自動車分担率	90.0%	京都府運用基準：南部 L≥2,000m
D：平均乗車人員	2.00人／台	(S<10)
E：平均駐車時間係数	0.618	(S<10)：(30+5.5 S) /60
必要駐車台数	55台	$A \times S \times B \times C \div D \times E = 54.56$

小売業者と利用者層を同じくする併設施設面積

名 称	営業内容	面積
無し	—	—㎡
合 計 (S)		0㎡
S：店舗面積×0.2		—㎡

イ 従業員の通勤用車両及び業務用車両など、来店客以外の車両のための駐車場の収容台数及びその根拠

事 項	有無の別	当該小売店舗駐車場と 共用・別途の別	収容台数	備考
従業員駐車場	無	—	0台	(従業員数 1シフト約5人) パート・アルバイト含む
業務用車両駐車場	無	—	0台	
合 計			0台	

(4) 駐車場の位置及び構造、運営等に関する配慮事項

ア 駐車場の自動車の出入口の数

駐車場No.	出入口の位置	ブースの設置数	ゲートの有無
駐車場 (自走式平面駐車場)	入口1箇所、出口1ヶ所 別添図面3：配置図兼1階平面図 参照	無	無

イ 駐車場の用に供する部分の面積と駐車場の所有・管理形態及び来客が駐車場を利用することができる時間帯

駐車場 No.	面積	収容 台数 (A)	駐車区画の大きさ及び台数		所有・ 管理形態	駐車可能 時間帯
			一般用 台数(B)	身障者用 台数(c)		
駐車場 別添図面3 配置図兼1階平面図 参照	705.0㎡	56台	2.5m × 5.0m 55台	3.5m × 5.0m 1台	自社所有 自社管理	午前8時30分 ～ 午後10時00分

ウ 駐車場配置図 別添図面3 配置図兼1階平面図 参照

エ 駐車場の出入口の形式

- 駐車場の形式及び1時間当たりの入庫、出庫処理能力及びその根拠、並びにピーク1時間に予想される来客者の自動車台数及びその根拠

駐車場 No.	駐車場 構造	出入口 の位置※1	発券ブース 精算ブース の有無	ゲートの有無 ゲートの入庫処理 ゲートの出庫処理	1時間当たり 入庫処理能力	ピーク1時間 に想定される来客 の自動車台数
駐車場	自走式平面	入口1箇所 出口1ヶ所	無	無	450台 3,600秒÷8秒×1箇所	※2 88台

※1 出入口の位置は別添図面3 配置図兼1階平面図 参照

※2 指針より算出 (p4指針算出式) $A \times S \times C \div D \times B$

- 入庫口の発券ブース及び出庫口の精算ブースの数、位置及び形式
○ 駐車待ちスペースの長さ

出入口の位置※	発券ブース 精算ブースの位置	有・無 の別	駐車待ち スペースの長さ	算出根拠等 (駐車待ちスペースが無い場合の理由・対策)
駐車場	無	無人	6.0m	指針に基づくピーク1時間あたりの来店車両台数は88台（約1時間に2台程度）であり、入庫処理能力450台からも影響は少ないと思われます。

※ 出入口の位置は別添図面3 配置図兼1階平面図 参照

オ 駐車場入口から駐車区画への誘導方法

一部区間を除き全車路一方通行かつ一見して見渡せる小規模な駐車場ですので、特別な誘導は必要だとは考えておりませんが、適宜、矢印等の路面表示や案内掲示等の誘導方法を検討いたします。

カ 駐車場の料金体系

駐車場No.	有料・無料の区分	料金サービスの有無（有料の場合）
駐車場	無料	—

キ 駐車場内の歩行者の安全、駐車場からの排気ガス等に係る対応策等

駐車場内ではアイドリング停止看板を掲示し、周知いたします。

ク 駐車場の分散確保状況

立地法指針で求められる台数以上の駐車マスを場内に確保します。オープン時など必要に応じて臨時駐車場の設置も検討いたします。

別添図面3 配置図兼1階平面図 参照

5 交通処理計画

(1) 交通対策の概要及び基本姿勢

〈現状の交通状況〉

計画店舗の開店に伴い、多くの来退店車両が集中すると考えられる計画地近傍の交差点(別添図面6 来退店経路図 参照)について現況交通量調査を実施し、交差点の処理状況について解析した結果、現況の交差点需要率は、平日及び休日を通して0.269～0.625と問題なく処理できている状態であると考えられます。

〈案内経路の設定〉

計画店舗への来退店経路は、商圈範囲内の主要道路ならびに計画店舗駐車場出入口の位置を考慮のうえ計画しました。(別添図面6 来退店経路図参照)。

- ①北東方面からの車両は国道1号を南進し、交通量調査地点1(八幡洞ヶ峠交差点)を左折して府道「八幡京田辺インター線(山手幹線)」を東進、入口から左折入庫します。退店は、出口より府道「八幡京田辺インター線(山手幹線)」へ左折出庫して東進し、交通量調査地点2(摂南大前交差点)を左折北進します。
- ②西面からの車両は、府道「橋本南山線」を東進し、交通量調査地点1(八幡洞ヶ峠交差点)を直進して府道「八幡京田辺インター線(山手幹線)」を東進、入口から左折入庫します。退店は、出口より府道「八幡京田辺インター線(山手幹線)」へ左折出庫して東進し、新設道路とのT字交差点を左折、国道1号に出て南進し、交通量調査地点1(八幡洞ヶ峠交差点)を右折西進します。
- ③南西方面からの車両は、国道1号を北進し、交通量調査地点1(八幡洞ヶ峠交差点)を右折して府道「八幡京田辺インター線(山手幹線)」を東進、入口から左折入庫します。退店は、出口より府道「八幡京田辺インター線(山手幹線)」へ左折出庫して東進し、新設道路とのT字交差点を左折、国道1号に出て南進します。
- ④南方面からの車両は、市道「西ノローノ谷線」を北進し、交通量調査地点2(摂南大前交差点)を經由して国道1号を左折南進し、交通量調査地点1(八幡洞ヶ峠交差点)を左折して府道「八幡京田辺インター線(山手幹線)」を東進、入口から左折入庫します。退店は、出口より府道「八幡京田辺インター線(山手幹線)」へ左折出庫して東進し、交通量調査地点2(摂南大前交差点)を右折南進します。
- ⑤南東方面からの車両は、府道「八幡京田辺インター線(山手幹線)」を西進、交通量調査地点2(摂南大前交差点)を右折して国道1号を左折南進し、交通量調査地点1(八幡洞ヶ峠交差点)を左折して府道「八幡京田辺インター線(山手幹線)」を東進、入口から左折入庫します。退店は、出口より府道「八幡京田辺インター線(山手幹線)」へ左折出庫して東進します。

〈来店客の交通への影響〉

当該計画店舗への自動車での来店者は、京都府運用基準(南部)より全体の90.0%と見込んでいます。交通影響検討は、当該計画店舗の1日あたり来店車両台数613台、ピーク1時間あたり来店車両台数88台として行いました。

その結果、計画店舗開店後におきましてもピーク時において各交差点の処理能力を超えないことが確認され、影響は軽微であると考えます。

(2) 開店後の予測交通状況

ア 現在の交通状況

○ 案内経路の時間帯別通過交通量

調査年月日	休日：令和8年4月26日(日) 8時～23時 平日：令和8年4月30日(木) 8時～23時
調査場所	別添図面6 来退店経路図 参照
調査主体	株式会社テルノ
調査方法	現地調査による
調査結果(予測結果)	添付資料『ドラッグコスモス八幡南山店』大規模小売店舗立地法に係る交通検討資料 参照
ピーク時・トータル値の交差点飽和度	ピーク時は交差点流入合計が最大となる時間帯とした

イ 来店客車両の予測

■指針に基づく発生集中交通量の算出

店舗名	ドラッグコスモス八幡南山店			
設置場所（市町村）	八幡市	人口	67,876 人	令和8年5月1日 現在
店舗面積	1,284.00 m ² （風除室含む）	S =	1.284 千m ²	
最寄の駅からの距離	JR「松井山手」駅	距離（L）	2,940 m	
用途地域	欄外参照	その他地区		
店舗面積当たり日来店客数原単位（A）	1061	1,100－30S（S＜5）		
ピーク率（B）	14.4	－		
自動車分担率（C）	90.0	京都府運用基準：南部 90 L≥2,000m		
平均乗車人数（D）	2.000	10,000m ² 未満、2.0		
1日自動車来店交通量	613台	S×A×C÷D		
ピーク時来店交通量	88台	S×A×B×C÷D		

用途地域…第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域

■時間帯別及び方面別発生交通量（予測）

計画店舗への来店車両は、計画店舗周辺の道路状況より別添図面6に示す道路を経由するものと考えます。方面別構成比は、当該施設を中心とした商圈（半径2kmのエリア）において、道路網を考慮して地域を分割し、各地域における世帯数を基に設定しました。

前出の日来店車両台数及びピーク時来店車両台数の総数に各方面別世帯数割合を掛け合わせて、休日における方面別来店車両台数を算出しました。なお、安全側の立場より平日についても休日と同等の来店車両が生じるものとした。

ウ 開店後の交通量予測

計画店舗の開店に伴い、多くの来退店車両が集中すると考えられる計画地近傍の信号交差点(2箇所)について、現況交通量調査を実施し、開店後の発生集中交通量を現況ピーク時交通量に加え解析した結果（別添資料『ドラッグコスモス八幡南山店 大規模小売店舗立地法に係る交通検討資料』参照）、開店後(将来)の交差点需要率は、平日及び休日を通して0.269～0.676と交差点自体の処理能力は十分であると考えられます。

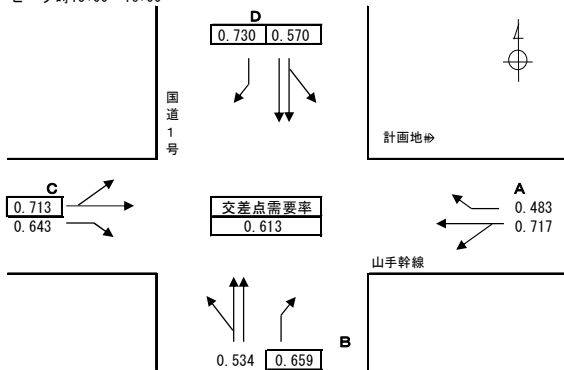
交差点	断面	方向	休日				平日			
			交差点需要率		交通容量比		交差点需要率		交通容量比	
			現況	将来	現況	将来	現況	将来	現況	将来
地点 1 八幡 洞ヶ峠 交差点	ピーク時間		15:00～16:00				12:00～13:00			
	A	直進+左折	0.613	0.676	0.717	0.717	0.625	0.676	0.758	0.758
		右折			0.483	0.483			0.528	0.528
	B	直進+左折			0.534	0.534			0.593	0.593
		直進			0.659	0.696			0.603	0.639
	C	右折			0.713	0.816			0.773	0.878
		直進+左折			0.643	0.643			0.511	0.511
	D	右折			0.570	0.593			0.561	0.585
		直進			0.730	0.989			0.727	0.976
	地点 2 撰南大前 交差点	ピーク時間		13:00～14:00				14:00～15:00		
A		直進+左折	0.269	0.269	0.345	0.345	0.283	0.283	0.381	0.381
		右折			0.197	0.206			0.185	0.194
B		直進+左折			0.044	0.066			0.047	0.069
		右折			0.018	0.018			0.023	0.023
C		直進+左折			0.441	0.462			0.389	0.411
		右折			0.019	0.037			0.016	0.035
D		直進+左折			0.216	0.216			0.209	0.209
		右折			0.057	0.058			0.022	0.023

 : 来退店車両が通行する車線

休日

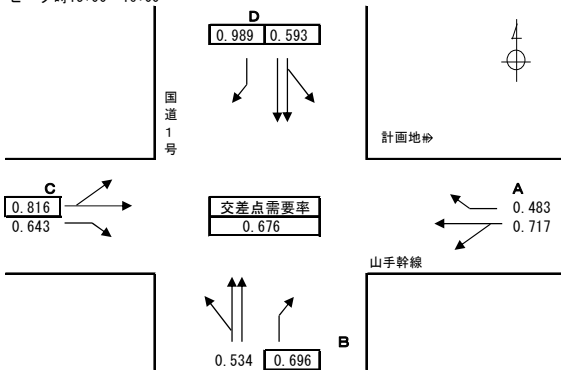
地点1 八幡洞ヶ峠交差点

①現況交通量 (R8.4.26(日)調査)
ピーク時15:00~16:00



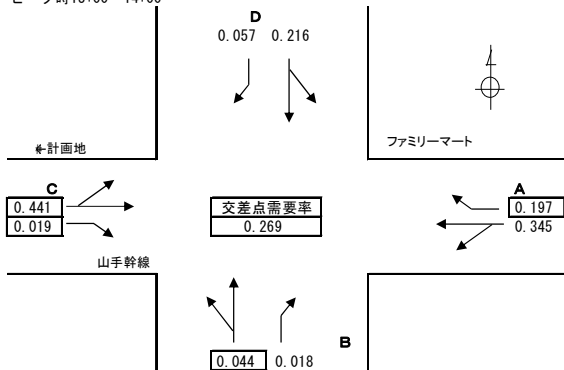
地点1 八幡洞ヶ峠交差点

②開店後
ピーク時15:00~16:00



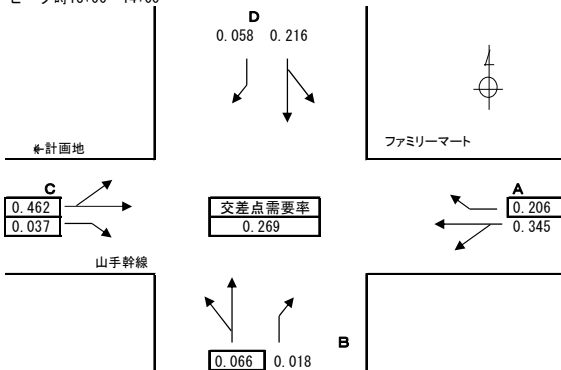
地点2 摂南大学前交差点

①現況交通量 (R8.4.26(日)調査)
ピーク時13:00~14:00



地点2 摂南大学前交差点

②開店後
ピーク時13:00~14:00

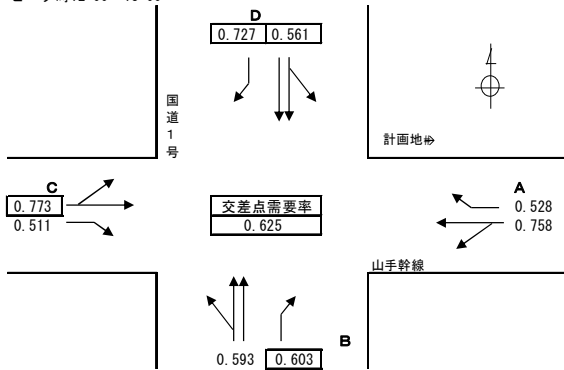


□: 来客車両が通過する車線

平日

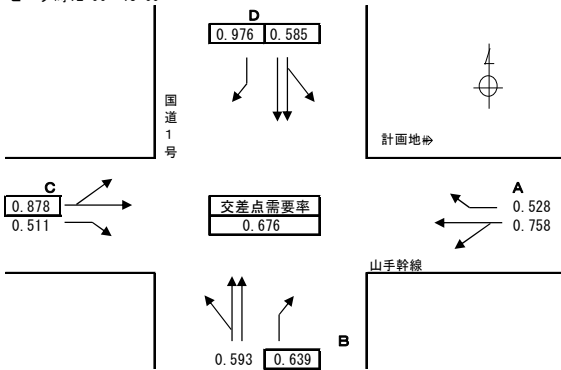
地点1 八幡洞ヶ峠交差点

①現況交通量 (R8.4.30(木)調査)
ピーク時12:00~13:00



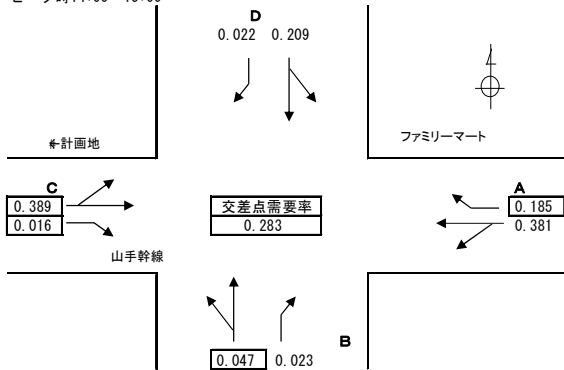
地点1 八幡洞ヶ峠交差点

②開店後
ピーク時12:00~13:00



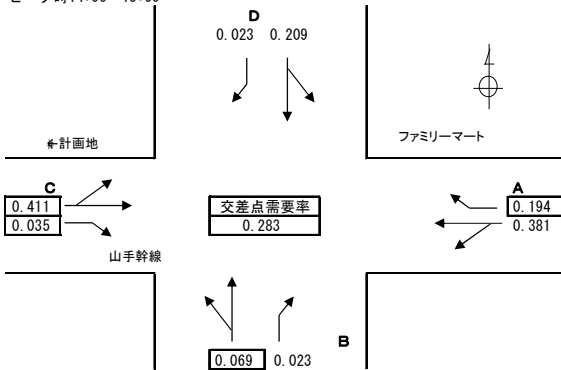
地点2 摂南大学前交差点

①現況交通量 (R8.4.30(木)調査)
ピーク時14:00~15:00



地点2 摂南大学前交差点

②開店後
ピーク時14:00~15:00



□: 来客車両が通過する車線

(3) 経路の設定等に関する配慮事項

ア 案内経路図 別添図面6 来退店経路図 参照。

項目				道路No. 1	道路No. 2	
路線名				府道 八幡京田辺インター線	新設道路(市道)	
道路幅員				20. 0m	8. 1m	
車線数				2車線	2車線	
車 道 幅 員	東方向 西方向	外側 内側 路肩	3. 3m 3. 3m+3. 3m 0. 5m	3. 0m 3. 0m 0. 5m		
			南方向 北方向	外側 内側 路肩	— — —	— — —
	中央分離帯				0. 5m	—
	歩道幅員				両側	4. 3m (北側) 4. 3m (南側)
交 差 点	右折帯	幅員 長さ	3. 0m 85. 0m	無		
	左折帯	幅員 長さ	無	無		
交 通 規 制			速度制限(50km) 自転車歩道通行可 駐車禁止 信号あり 135秒～160秒	無		
信号機の有無 及び現示秒数						
主要交差点間の距離				約350m 八幡洞ヶ峠交差点～ 摂南大前交差点	—	
通学路の有無				無	無	
鉄道踏切の有無				無	無	

※路線名については別添図面2「周辺見取り図」及び別添図面3「配置図兼1階平面図」参照

店舗最寄りのバス停の位置	計画地東側約350m(福祿谷バス停)
発車本数	約28本(平日)

- イ 渋滞の発生防止、交通の安全確保、騒音防止のための配慮事項
経路の案内方法について

項 目	具体的な内容
案内看板の設置	出入口に駐車場出入口を示す看板を設置します。
ちらしの配布	販売促進ちらし配布において、紙面に案内経路図を掲載し周知に努めます。
交通整理員の配置	開業時などの繁忙時は交通誘導員を駐車場出入口、駐車場内に各所1名以上配置し、円滑な交通誘導に努めます。
そ の 他 (イベント・売出し時等の特定日に特別の対策を予定している場合、その内容を記載すること)	・オープン時対策として、オープン前に地元警察署と協議を行い、来店車両の誘導及び歩行者の安全対策に努めていきます。 ・オープンに伴い来店車両により周辺道路の交通流に変化が生じ、渋滞等の発生によって周辺地域の生活道路に影響が生じた場合には、関係機関と協議を行い適切に対策を講じます。

- (4) その他交通対策に係る配慮事項

開店後も周辺の交通状況の変化に応じて、交通処理計画は検討していくこととします。

6 駐輪場設置・運営計画

- (1) 駐輪場の設置・運営計画の概要及び基本姿勢

〈駐輪台数〉 ・「八幡市開発指導要綱」によると駐輪場に関する附置義務には、物販店舗は売場面積に応じた設置基準が規定されていますが、協議により「来客予想に見合う台数を確保すること」となりました。また、大規模小売店舗立地法指針参考値に基づく必要駐輪台数(1台/35㎡)は37台となりますが、本件では既存類似店舗実績に基づき求めた必要駐輪台数(13台)を上回る14台の駐輪台数を場内に設置することで、八幡市からの了解を得ております。 〈運営面〉 ・当該店舗の駐輪場である旨の看板等を設置すると共に、自転車が放置されないよう適宜整理整頓に努めます。
--

- (2) 駐輪場の収容台数

駐輪場の種類	収容台数	位 置
店舗専用駐輪場	14台	別添図面3 配置図兼1階平面図 参照

- (3) 駐輪場配置図 (別添図面3 配置図兼1階平面図 参照)

- (4) 必要駐輪台数の算出根拠

- ア 小売店舗における必要駐輪台数の算出

S : 店舗面積	1,284㎡
必要駐輪台数算出式	既存類似店舗(ドラッグコスモス西脇店 店舗面積1,496㎡)の実績、年間最大値補正及び店舗面積補正より計画店舗の必要駐輪台数(13台)を算定。
必要駐輪台数	13台

予測される必要駐輪台数	確保する台数
13台	14台

- イ 従業員用等の駐輪場収容台数及び算出根拠

事項	有無の別	当該小売店舗駐輪場と 共用・別途の別	収容台数	備 考
従業員駐輪場	無	別途	0台	荷さばき施設の空きスペースなどの敷地の余剰地に別途、駐輪します。

- ウ 小売店舗以外の施設利用者の駐輪場収容台数及び算出根拠
該当なし

(5) 駐輪場の構造、大きさ及び面積

駐輪場 No.	駐輪場 構造	面積	収容 台数 (A)	駐輪区画の大きさ				備 考
				一般用（自転車）	台数(B)	その他（自動二輪車）	台数(C)	
駐輪場 (別添図面3 参照)	平面	16.8㎡	14台	0.6m× 2.0m	14台	—	—	—
合 計		16.8㎡	14台	—				

(6) 駐輪場の管理体制

駐輪場	
整理員等の配置	配置場所： } 基本的には配置しませんが、状況に応じて従業員が適 配置時間： } 宜整理整頓するなど柔軟な対応に努めます。 人 数： }
営業時間外の管理等	営業時間終了後は、駐車場出入口及び歩行者出入口を閉鎖して、時間外での乗り入れはできないようにします。

(7) その他自転車の利用を促進するための配慮事項

現段階では特に検討していません。

7 自動二輪車の駐車場設置・運営計画

自動二輪車は自動車駐車マスに駐車して頂きます。
駐輪場へ駐車して頂かないよう、駐輪場にて看板で案内します。

8 荷さばき施設の整備・運営計画に関する配慮事項

(1) 荷さばき施設の整備・運営計画の概要及び基本姿勢

〈荷さばき施設の配置〉

- ・店舗建物北側に66.0㎡の荷さばき施設を配置しています。
- ・同時に2台以上の搬入は計画していませんので、ゆとりをもった荷さばきスペースが確保できています。

〈運営面〉

- ・搬入出車両については多い日でも一日あたり5台程度と考えていますが、一定の時間帯に集中しない余裕ある搬出入計画に努めます。また取引先に対しては搬出入の時間帯を遵守するよう指導徹底します。
- ・荷さばきを行う時間帯は午前6時から午後10時までを予定しており、早朝深夜を含む時間帯（午後10時から午前6時まで）は荷さばきを行いません。
- ・営業時間中の来場車には、荷受作業員による車両誘導を行い、駐車場内での安全確保を行います。
- ・荷さばき作業は取引業者に極力音を立てないで作業に従事するよう指導するとともに作業時間の短縮化に努めます。

(2) 荷さばき施設の面積

荷さばき施設	面積	駐車スペースの広さ	同時作業の 可能な台数	待機スペースの 有無・広さ
荷捌き施設	66.0㎡	66.0㎡(5.5m×12.0m)	10t車1台	なし
合計	66.0㎡	—	—	—

(3) 荷さばき施設配置図

別添図面3 配置図兼1階平面図 参照

(4) 荷さばき施設の運営計画

ア 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

午前6時～午後10時

イ 荷さばき施設において荷さばきを行う時間帯及び平均荷さばき時間、商品の搬出入を行うための自動車の台数

搬出入時間帯	搬出入車両数(台)				平均的な荷さばき処理時間(分)	廃棄物収集車両(2t)
	10t	4t	2t	合計		
6:00～ 7:00	1	0	0	1	20	0
7:00～ 8:00	0	0	0	0	0	0
8:00～ 9:00	0	0	0	0	0	0
9:00～10:00	0	1	0	1	15	0
10:00～11:00	0	0	1	1	10	0
11:00～12:00	0	0	0	0	0	1
12:00～13:00	0	0	0	0	0	1
13:00～14:00	0	0	0	0	0	0
14:00～15:00	0	0	0	0	0	0
15:00～16:00	0	0	0	0	0	0
16:00～17:00	0	0	0	0	0	0
17:00～18:00	0	0	1	1	10	0
18:00～19:00	0	0	0	0	0	1
19:00～20:00	0	0	0	0	0	0
20:00～21:00	0	0	0	0	0	0
21:00～22:00	0	1	0	1	15	0
合計	1	2	2	5	70	3

ウ 搬出入車両の運行経路及び配慮事項

〈車両経路〉

搬入車両は、道路No1 府道「八幡京田辺インター線」を計画地の西方面より来場します。

【入場ルート】

八幡洞ヶ峠交差点を經由し、府道「八幡京田辺インター線」を東進したのち入口より左折入場します。

【退場ルート】

退店は、出口より左折出庫し、府道「八幡京田辺インター線」を東進して退店します。

- ・来店車両の混雑時間帯に搬出入車両の出入りが偏らないような運行計画を立てます。
- ・取引先に対しては、搬出入車両は来客が少ない時間帯に出入りするとともに、出入時の十分な安全への配慮、並びに安全な走行を心掛けるよう指導・徹底します。

9 歩行者の通行の利便の確保等のための計画

(1) 歩行者の通行の利便に対する配慮に係る基本姿勢

駐車場内に歩行者専用通行帯を設け歩車分離を図ります。

(2) 一般に開放している空地の位置

公開空地の有無	無
---------	---

(3) 歩行者通路の位置及び構造

夜間照明等の設置の有無	無
-------------	---

10 防災・防犯対策への協力

(1) 防災協定等についての締結の意思の有無

防災協定等についての締結	
① 締結の意思の有無	有
② 協力できる内容 災害時において地方公共団体等から要請のある場合には協力致します。	

(2) その他災害時における地域への具体的貢献策

緊急非常時においては、避難場所として提供することを考えています。

(3) 防犯対策等についての配慮事項

- ・営業時間中、夜の遅い時間帯まで青少年がたむろするなどの場合は、従業員が声をかけて注意を促します。また必要に応じて所轄警察とも連携を図り防犯、非行防止に努めます。
- ・閉店後には、歩行者出入口や、駐車場出入口をチェーンで閉鎖し、部外者の侵入を防止します。
- ・適切な照明設備を配置することで、駐車場内の死角を排除し、青少年の蟄集を抑制します。
- ・店舗内や駐車場内に防犯カメラを設置し、防犯環境の整備を図ります。
- ・災害時や緊急時には、地元警察と連携し、事件発生時における警察への通報要領及び避難誘導措置など緊急通報体制を確立し、地域の防犯対策に努めます。

1.1 騒音の発生に対する対策

(1) 騒音対策の概要及び基本姿勢

〈周辺状況について〉 - 計画地の北側は大規模な宅地開発が進められており、2階建ての戸建て住宅が立地すると伺っています。 「都市計画法」に基づく用途地域は「第一種中高層住居専用地域」及び「第二種中高層住居専用地域」に指定されています(別添図面2 周辺見取り図参照)。	
〈騒音対策〉 - 荷さばき作業は、極力音を立てないで作業に従事するよう指導・徹底し、静音化且つ短縮化に努めます。また搬出入の時間帯等についても厳守するよう指導します。 - 廃棄物収集についても時間短縮作業に努めます。 - 荷さばき作業時にはアイドリングはしません。 - 従業員には騒音を伴う屋外作業については、周辺への影響に注意するよう指導します。 - 騒音源となる機器類は定期的に点検、メンテナンスを行うことで劣化音の発生を防止します。 - 騒音対策として設備機器等については、低騒音型機器を優先導入します。 - 施設外へのBGM及び販売促進活動はありません。 - 荷さばきを行う時間帯は午前6時00分から午後10時00分までを予定しており、早朝深夜を含む時間帯（午後10時から午前6時まで）は搬入作業は行いません。	
〈騒音の予測結果〉 等価騒音レベルの予測結果は、全地点で昼間及び夜間の環境基準を下回っています。また夜間における騒音レベルの最大値の予測では、敷地境界上での規制基準を下回る結果となっていることから、周辺環境への影響は軽微であるものと考えます。	

(2) 店舗敷地境界における現状の騒音レベル

図面No.	方向	用途地域	騒音レベル(環境基準)	
			昼間 (午前6時～午後10時)	夜間(午後10時～午前6時)
別添図面2 「周辺見取り図」参照	A(西)	二中高住専	43.4(55)	36.9(45)
	B(北)	一中高住専	48.0(55)	27.6(45)
	C(東)	二中高住専	36.1(55)	17.2(45)
	D(南)	二中高住専	41.6(55)	21.4(45)

一中高住専…第一種中高層住居専用地域、二中高住専…第二種中高層住居専用地域

(3) 遮音壁の位置及び高さ等

項 目		具体的な騒音対策の内容				
施設の配置等		別添資料『ドラッグコスモス八幡南山店 大規模小売店舗立地法に係る騒音検討資料p. 6-p. 7』参照				
遮音壁の設置の有無		無	高さ：－	厚さ：－	材質：－	構造：－
遮音効果を持つ壁等の設置の有無		無	高さ：－	厚さ：－	材質：－	構造：－
遮音壁等を設置する場合は、周辺住民との協議予定の有無					無	
緑地帯の設置の有無		無	減音を目的とした緑地帯の設置はありません			
その他の騒音軽減策		特になし				

(4) 荷さばき作業関連の騒音対策

項 目	具体的な騒音対策の内容
荷さばき施設の配置等	別添図面3 配置図兼1階平面図 参照
荷さばき施設の騒音対策	・荷さばき施設の道路を挟んだ北側に2階建て住居が立地する予定ですが、静穏作業に努め影響を軽減するようにいたします。 ・荷さばき施設は十分なスペース確保により荷さばき時間の短縮化に努めます。
荷さばき作業の騒音対策	・搬入車両のアイドリングストップを徹底します。 ・取引業者には極力、音を立てないよう指導し、静音化と短縮化に努めます。 ・店舗従業員には騒音を伴う作業・運営対応等に関する配慮の徹底に努めます。 ・夜間の時間帯には荷さばき作業は行いません。

(5) BGM等の営業宣伝活動の有無及び内容

BGM等の使用	有
---------	---



使用時間帯	拡声器の数	拡声器の定格	拡声器の配置	具体的な騒音対策の内容
午前9時00分 ～ 午後9時45分	店内のみ使用	—	—	施設外へのBGM及び販売促進活動の予定はありません。施設内では、店舗の出入口付近にスピーカを設けないことや音量を制限するなどの配慮を行い、音が外部に漏れないように努めます。

(6) 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機等の設置及び運営計画

項 目	設置数	能力 (kw)	騒音レベル(dB)	使用時間帯	騒音対策	配 置
空調室外機	15	0.80～7.16	49.0～63.0	午前8時30分 ～ 午後10時00分	低騒音型機器の優先導入	添付資料 『ドラッグコスモス八幡南山店 大規模小売店舗立地法に係る騒音検討資料 p.6～p.7』 参照
冷凍冷蔵室外機	4	3.7～11.0	58.5～63.0	24時間		
換気設備	27	0.01～0.11	26.0～45.0	午前8時30分 ～ 午後10時00分	定期点検の実施	

(7) その他付帯設備及び付帯施設等における騒音対策の概要

○ 駐車場の施設構造と騒音対策の概要〈その他添付書類〉

駐車場構造	収容台数	利用時間帯	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
自走式平面駐車場	56台 ※全体56台	午前8時30分 ～ 午後10時00分	極力、段差を無くします	利用時間帯を遵守します

○ 廃棄物収集作業等

廃棄物回収場所の構造	回収時間帯	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
別添図面3 配置図兼1階平面図 参照	午前11時00分 ～ 午後 7時00分	極力、保全対象建物との距離を確保します。	処理業者による作業は極力音を立てないよう指導、徹底し且つ短縮化に努めます。

(8) 等価騒音レベルの予測

<予測結果>

予測地点(予測高さ)			用途 地域	環境基準 (dB)		等価騒音レベル (dB)	
				昼間	夜間	昼間	夜間
地点A	1階	1.2m	二中高	55	45	43.4	36.9
地点B	1階	1.2m	一中高			48.0	27.5
	2階	4.7m				47.8	27.6
地点C	1階	1.2m	二中高			36.1	17.2
地点D	1階	1.2m				41.6	21.4

一中高…第一種中高層住居専用地域、二中高…第二種中高層住居専用地域

<予測地点の選定理由>

地点	予測地点の説明	用途地域
A	計画地西側に隣接するガソリンスタンドとの隣地境界上の地点。当該地点では、設備機器稼働音の影響を受ける。予測高さは、近辺に保全対象となる建物の立地がないことから、1 階(H=1.2m)高さとした。	二中高 住専
B	新設道路を挟んで計画地北側に位置する住宅開発地の道路境界上の地点。当該地点では、廃棄物収集作業音の影響を受ける。予測高さは、2 階建て住居が立地するものとして、住居の高さに合わせて1 階(H=1.2m)及び2 階(H=4.7m)とした。	一中高 住専
C	新設道路を挟んで計画地東側に位置する山林区画の道路境界上の地点。当該地点では、来客車両走行音の影響を受ける。予測高さは、近辺に保全対象となる建物の立地がないことから、1 階(H=1.2m)高さとした。	二中高 住専
D	新設道路を挟んで計画地南側に位置する山林区画の道路境界上の地点。当該地点では、来客車両走行音の影響を受ける。予測高さは、近辺に保全対象となる建物の立地がないことから、1 階(H=1.2m)高さとした。	

①昼間（午前6時～午後10時）の等価騒音レベル一覧表

騒音発生源		基準距離(1m)における騒音レベル等		継続時間又は騒音発生回数	予測地点までの距離(m)					各予測地点における騒音レベル(dB)						
					A	B	B	C	D	A	B	B	C	D		
		騒音レベル(dB)	根拠	騒音発生回数	1.2m	1.2m	4.7m	1.2m	1.2m	1.2m	1.2m	1.2m	1.2m	4.7m	1.2m	1.2m
定常騒音	F1	換気設備	45.0	計測値	8:30-22:00	6.3	50.6	50.6	149.9	92.9	21.0	2.9	2.9	-6.5	-2.4	
	F2	換気設備	45.0	計測値	8:30-22:00	6.1	50.1	50.0	149.9	93.2	21.2	3.0	3.0	-6.5	-2.4	
	F3	換気設備	45.0	計測値	8:30-22:00	6.1	49.5	49.5	150.0	93.6	21.4	3.1	3.1	-6.5	-2.4	
	F4	換気設備	45.0	計測値	8:30-22:00	6.1	49.0	49.0	150.0	94.0	21.3	3.2	3.2	-6.5	-2.5	
	F5	換気設備	45.0	計測値	8:30-22:00	6.3	48.5	48.5	150.1	94.4	21.0	3.3	3.3	-6.5	-2.5	
	F6	換気設備	45.0	計測値	8:30-22:00	6.6	48.0	48.0	150.2	94.8	20.6	3.4	3.4	-6.5	-2.5	
	F7	換気設備	45.0	計測値	8:30-22:00	7.0	47.5	47.5	150.3	95.2	20.1	3.5	3.5	-6.5	-2.6	
	F8	換気設備	45.0	計測値	8:30-22:00	7.5	47.1	47.0	150.3	95.6	19.5	3.5	3.6	-6.5	-2.6	
	F9	換気設備	45.0	計測値	8:30-22:00	8.0	46.6	46.6	150.4	96.0	18.9	3.6	3.6	-6.5	-2.6	
	F10	換気設備	45.0	計測値	8:30-22:00	8.7	46.2	46.1	150.5	96.5	18.2	3.7	3.7	-6.6	-2.7	
	F11	換気設備	45.0	計測値	8:30-22:00	9.3	45.7	45.7	150.6	96.9	17.6	3.8	3.8	-6.6	-2.7	
	F12	換気設備	45.0	計測値	8:30-22:00	10.0	45.3	45.3	150.7	97.3	17.0	3.9	3.9	-6.6	-2.8	
	F13	換気設備	45.0	計測値	8:30-22:00	10.8	44.9	44.9	150.9	97.8	16.4	4.0	4.0	-6.6	-2.8	
	F14	換気設備	32.5	計測値	8:30-22:00	15.5	41.0	40.9	149.0	97.8	0.7	-7.7	-7.7	-19.0	-15.3	
	F15	換気設備	32.5	計測値	8:30-22:00	16.3	40.6	40.6	149.1	98.3	0.3	-7.7	-7.7	-19.0	-15.3	
	F16	換気設備	45.0	計測値	8:30-22:00	17.1	40.3	40.2	149.3	98.8	12.3	4.9	4.9	-6.5	-2.9	
	F17	換気設備	31.5	計測値	8:30-22:00	18.2	39.9	39.8	149.5	99.5	-1.7	-8.5	-8.5	-20.0	-16.5	
	F18	換気設備	45.0	計測値	8:30-22:00	33.7	21.0	20.9	132.0	87.5	6.4	10.6	10.6	-5.4	-1.8	
	F19	換気設備	26.0	計測値	8:30-22:00	36.5	17.9	17.8	128.7	85.1	-13.2	-7.1	-7.0	-24.2	-20.6	
	F20	換気設備	32.5	計測値	8:30-22:00	54.2	36.3	36.3	101.6	49.4	-10.2	-6.7	-6.7	-15.6	-9.4	
	F21	換気設備	31.5	計測値	8:30-22:00	54.3	37.2	37.1	101.6	48.8	-11.2	-7.9	-7.9	-16.6	-10.3	
	F22	換気設備	31.5	計測値	8:30-22:00	54.4	38.1	38.0	101.5	48.2	-11.2	-8.1	-8.1	-16.6	-10.2	
	F23	換気設備	31.5	計測値	8:30-22:00	105.3	60.4	60.4	56.3	55.5	-17.0	-12.1	-12.1	-11.5	-11.4	
	F24	換気設備	26.0	計測値	8:30-22:00	109.4	64.7	64.7	52.1	55.7	-22.8	-18.2	-18.2	-16.3	-16.9	
	F25	換気設備	26.0	計測値	8:30-22:00	109.0	65.7	65.7	50.6	52.4	-22.7	-18.4	-18.3	-16.1	-16.4	
	F26	換気設備	26.0	計測値	8:30-22:00	108.6	68.2	68.2	48.3	45.7	-22.7	-18.7	-18.7	-15.7	-15.2	
	F27	換気設備	31.5	計測値	8:30-22:00	108.6	69.0	69.0	47.8	43.9	-17.2	-13.3	-13.3	-10.1	-9.3	
	S1	空調室外機	63.0	計測値	8:30-22:00	104.1	59.2	59.3	57.4	55.3	14.6	19.6	19.5	19.8	20.1	
	S2	空調室外機	63.0	計測値	8:30-22:00	105.3	60.3	60.4	56.3	55.6	14.5	19.4	19.4	20.0	20.1	
	S3	空調室外機	63.0	計測値	8:30-22:00	106.5	61.5	61.6	55.2	55.9	14.5	19.2	19.2	20.2	20.0	
	S4	空調室外機	60.0	計測値	8:30-22:00	14.9	48.4	48.0	143.4	85.8	28.6	18.3	18.4	8.9	13.3	
	S5	空調室外機	60.0	計測値	8:30-22:00	14.4	47.4	47.1	143.4	86.3	28.8	18.5	18.5	8.9	13.3	
	S6	空調室外機	60.0	計測値	8:30-22:00	14.1	46.6	46.2	143.5	86.9	29.0	18.6	18.7	8.9	13.2	
	S7	空調室外機	52.0	計測値	8:30-22:00	16.5	47.0	46.6	141.4	84.0	19.6	10.6	10.6	1.0	5.5	
	S8	空調室外機	60.0	計測値	8:30-22:00	16.2	46.0	45.7	141.4	84.5	27.8	18.7	18.8	9.0	13.5	
	S9	空調室外機	56.0	計測値	8:30-22:00	15.9	45.1	44.7	141.5	85.1	24.0	14.9	15.0	5.0	9.4	
	S10	空調室外機	56.0	計測値	8:30-22:00	20.5	38.1	37.6	147.3	97.8	21.7	16.4	16.5	4.6	8.2	
	S11	空調室外機	60.0	計測値	8:30-22:00	21.6	37.7	37.2	147.5	98.6	25.3	20.5	20.6	8.6	12.1	
	S12	空調室外機	58.0	計測値	8:30-22:00	20.4	37.1	36.6	145.5	95.8	23.8	18.6	18.7	6.7	10.4	
	S13	空調室外機	58.0	計測値	8:30-22:00	21.4	36.6	36.1	145.7	96.5	23.4	18.7	18.8	6.7	10.3	
	S14	空調室外機	58.0	計測値	8:30-22:00	22.4	36.2	35.7	146.0	97.3	23.0	18.8	18.9	6.7	10.2	
	S15	空調室外機	49.0	計測値	8:30-22:00	53.6	41.1	40.7	103.5	48.2	6.4	8.7	8.8	0.7	7.3	
R1	冷凍冷蔵庫室外機	63.0	計測値	6:00-22:00	14.1	44.6	44.2	143.4	87.9	32.0	22.0	22.1	11.9	16.1		
R2	冷凍冷蔵庫室外機	63.0	計測値	6:00-22:00	14.1	43.6	43.2	143.6	88.6	32.0	22.2	22.3	11.9	16.0		
R3	冷凍冷蔵庫室外機	63.0	計測値	6:00-22:00	15.7	43.3	42.9	141.6	86.3	31.1	22.3	22.4	12.0	16.3		
R4	冷凍冷蔵庫室外機	58.5	計測値	6:00-22:00	15.7	42.3	41.8	141.8	87.0	26.6	18.0	18.1	7.5	11.7		
QB	キュービクル	42.6	計測値	6:00-22:00	19.4	36.6	36.1	142.4	91.4	8.8	3.3	3.4	-8.5	-4.6		
変動騒音	1	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	72.1	53.4	53.6	86.2	29.3	36.8	39.4	39.4	35.3	44.7	
	2	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	71.0	49.0	49.1	85.8	33.0	37.0	40.2	40.2	35.3	43.6	
	3	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	69.2	45.0	45.2	86.8	36.7	37.2	40.9	40.9	35.2	42.7	
	4	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	64.3	42.8	43.0	91.7	39.9	37.8	41.4	41.3	34.8	42.0	
	5	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	60.1	40.5	40.7	95.9	43.4	38.4	41.9	41.8	34.4	41.3	
	6	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	59.5	35.9	36.1	96.1	46.9	38.5	42.9	42.8	34.3	40.6	
	7	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	59.3	31.3	31.6	96.5	50.8	38.5	44.1	44.0	34.3	39.9	
	8	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	59.5	26.9	27.2	97.2	54.8	38.5	45.4	45.3	34.2	39.2	
	9	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	64.0	28.9	29.2	92.9	53.0	37.9	44.8	44.7	34.6	39.5	
	10	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	69.0	32.2	32.4	88.0	50.6	37.2	43.8	43.8	35.1	39.9	
	11	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	73.9	35.9	36.1	83.1	48.7	36.6	42.9	42.8	35.6	40.2	
	12	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	78.8	39.8	40.0	78.3	47.3	36.1	42.0	42.0	36.1	40.5	
	13	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	83.8	44.0	44.2	73.4	46.3	35.5	41.1	41.1	36.7	40.7	
	14	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	88.8	48.4	48.5	68.6	45.8	35.0	40.3	40.3	37.3	40.8	
	15	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	90.1	51.4	51.6	66.4	42.3	34.9	39.8	39.8	37.6	41.5	
	16	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	90.1	54.1	54.3	65.6	37.3	34.9	39.3	39.3	37.7	42.6	
	17	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	90.4	57.1	57.3	65.2	32.3	34.9	38.9	38.8	37.7	43.8	
	18	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	91.4	61.8	62.0	65.0	25.5	34.8	38.2	38.2	37.7	45.9	
	19	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	92.3	65.3	65.4	65.5	20.6	34.7	37.7	37.7	37.7	47.7	
	20	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*1226台	103.8	69.4	69.5	51.9	32.2	33.7	37.2	37.2	39.7	43.8	
	21	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*1226台	98.9	65.3	65.5	56.9	30.6	34.1	37.7	37.7	38.9	44.3	
	22	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*1226台	93.9	61.4	61.5	61.9	29.7	34.5	38.2	38.2	38.2	44.6	
	23	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	89.0	57.7	57.8	66.8	29.6	35.0	38.8	38.8	37.5	44.6	
	24	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	84.0	54.1	54.3	71.8	30.3	35.5	39.3	39.3	36.9	44.4	
	25	来客車両走行音	82.0	手引き	0.9S*613台	79										

騒音発生源			基準距離(1m)における騒音レベル等		継続時間又は騒音発生回数	予測地点までの距離(m)					各予測地点における騒音レベル(dB)					
			騒音レベル(dB)	根拠		A 1.2m	B 1.2m	B 4.7m	C 1.2m	D 1.2m	A 1.2m	B 1.2m	B 4.7m	C 1.2m	D 1.2m	
変動・衝撃騒音	H18	搬入車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*5台	78.8	39.8	40.0	78.3	47.3	52.9	58.8	58.8	52.9	57.3	
	H19	搬入車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*5台	83.8	44.0	44.2	73.4	46.3	52.3	57.9	57.9	53.5	57.5	
	H20	搬入車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*5台	88.8	48.4	48.5	68.6	45.8	51.8	57.1	57.1	54.1	57.6	
	H21	搬入車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*5台	90.1	51.4	51.5	66.3	42.3	51.7	56.6	56.6	54.4	58.3	
	H22	搬入車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*5台	90.1	54.1	54.2	65.6	37.3	51.7	56.1	56.1	54.5	59.4	
	H23	搬入車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*5台	90.4	57.1	57.3	65.2	32.3	51.7	55.7	55.6	54.5	60.6	
	H24	搬入車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*5台	91.4	61.8	61.9	65.0	25.5	51.6	55.0	55.0	54.5	62.7	
	H25	搬入車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*5台	92.3	65.3	65.4	65.5	20.6	51.5	54.5	54.5	54.5	64.5	
	H26	搬入車両後進ブザー音	90.0	手引き	4.5S*5台	64.0	28.8	29.1	92.9	53.0	53.9	60.8	60.7	50.6	55.5	
	H27	搬入車両後進ブザー音	90.0	手引き	4.5S*5台	60.2	22.7	23.0	98.1	59.0	54.4	62.9	62.8	50.2	54.6	
	H28	搬入車両後進ブザー音	90.0	手引き	4.5S*5台	58.2	19.2	19.5	101.1	62.4	54.7	64.3	64.2	49.9	54.1	
	H29	搬入車両後進ブザー音	90.0	手引き	4.5S*5台	53.4	16.9	17.3	106.0	65.3	55.5	65.5	65.3	49.5	53.7	
	H30	搬入車両後進ブザー音	90.0	手引き	4.5S*5台	48.5	15.8	16.3	110.9	68.3	56.3	66.0	65.8	49.1	53.3	
	H31	搬入車両後進ブザー音	90.0	手引き	4.5S*5台	43.7	16.3	16.7	115.7	71.6	57.2	65.7	65.5	48.7	52.9	
	H32	搬入車両後進ブザー音	90.0	手引き	4.5S*5台	39.0	18.2	18.6	120.7	75.1	58.2	64.8	64.6	48.4	52.5	
	H34	台車走行音	71.0	手引き	9S*100台	35.7	20.2	20.7	124.1	77.6	39.9	44.9	44.7	29.1	33.2	
	H33	荷さばき作業音	85.6	手引き	1S*50回	39.0	18.2	18.6	120.7	75.1	53.8	60.4	60.2	44.0	48.1	
	H35	搬入車両ドア開閉音	87.2	手引き	1S*10回	43.7	16.3	16.7	115.7	71.6	54.4	62.9	62.7	45.9	50.1	
	G1	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	72.1	53.4	53.5	86.2	29.3	53.6	56.2	56.2	52.1	61.5	
	G2	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	71.0	49.0	49.1	85.8	33.0	53.8	57.0	57.0	52.1	60.4	
	G3	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	69.2	45.0	45.2	86.8	36.7	54.0	57.7	57.7	52.0	59.5	
	G4	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	64.3	42.8	42.9	91.7	39.9	54.6	58.2	58.1	51.6	58.8	
	G5	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	60.1	40.5	40.7	95.9	43.3	55.2	58.7	58.6	51.2	58.1	
	G6	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	59.5	35.9	36.1	96.1	46.9	55.3	59.7	59.7	51.1	57.4	
	G7	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	59.3	31.3	31.5	96.5	50.8	55.3	60.9	60.8	51.1	56.7	
	G8	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	59.5	26.9	27.1	97.2	54.8	55.3	62.2	62.1	51.0	56.0	
	G9	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*6台	60.2	22.7	23.0	98.1	59.0	55.2	63.7	63.6	51.0	55.4	
	G10	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*6台	58.2	19.2	19.5	101.1	62.4	55.5	65.1	65.0	50.7	54.9	
	G11	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*6台	53.4	16.9	17.3	106.0	65.3	56.3	66.3	66.1	50.3	54.5	
	G12	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*6台	48.5	15.8	16.3	110.9	68.3	57.1	66.8	66.6	49.9	54.1	
	G13	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*6台	43.7	16.3	16.7	115.7	71.6	58.0	66.5	66.3	49.5	53.7	
	G14	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*6台	39.0	18.2	18.6	120.7	75.1	59.0	65.6	65.4	49.2	53.3	
	G15	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*6台	64.0	28.8	29.1	92.9	53.0	54.7	61.6	61.5	51.4	56.3	
	G16	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	69.0	32.2	32.4	88.0	50.6	54.0	60.6	60.6	51.9	56.7	
	G17	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	73.9	35.9	36.1	83.1	48.7	53.4	59.7	59.7	52.4	57.0	
	G18	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	78.8	39.8	40.0	78.3	47.3	52.9	58.8	58.8	52.9	57.3	
	G19	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	83.8	44.0	44.2	73.4	46.3	52.3	57.9	57.9	53.5	57.5	
	G20	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	88.8	48.4	48.5	68.6	45.8	51.8	57.1	57.1	54.1	57.6	
	G21	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	90.1	51.4	51.5	66.3	42.3	51.7	56.6	56.6	54.4	58.3	
	G22	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	90.1	54.1	54.2	65.6	37.3	51.7	56.1	56.1	54.5	59.4	
	G23	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	90.4	57.1	57.3	65.2	32.3	51.7	55.7	55.6	54.5	60.6	
	G24	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	91.4	61.8	61.9	65.0	25.5	51.6	55.0	55.0	54.5	62.7	
	G25	廃棄物収集車両走行音	98.8	ASJ2023	1.8S*3台	92.3	65.3	65.4	65.5	20.6	51.5	54.5	54.5	54.5	64.5	
	G26	廃棄物収集車両後進ブザー音	90.0	手引き	4.5S*3台	64.0	28.8	29.1	92.9	53.0	53.9	60.8	60.7	50.6	55.5	
G27	廃棄物収集車両後進ブザー音	90.0	手引き	4.5S*3台	60.2	22.7	23.0	98.1	59.0	54.4	62.9	62.8	50.2	54.6		
G28	廃棄物収集車両後進ブザー音	90.0	手引き	4.5S*3台	58.2	19.2	19.5	101.1	62.4	54.7	64.3	64.2	49.9	54.1		
G29	廃棄物収集車両後進ブザー音	90.0	手引き	4.5S*3台	53.4	16.9	17.3	106.0	65.3	55.5	65.5	65.3	49.5	53.7		
G30	廃棄物収集車両後進ブザー音	90.0	手引き	4.5S*3台	48.5	15.8	16.3	110.9	68.3	56.3	66.0	65.8	49.1	53.3		
G31	廃棄物収集車両後進ブザー音	90.0	手引き	4.5S*3台	43.7	16.3	16.7	115.7	71.6	57.2	65.7	65.5	48.7	52.9		
G32	廃棄物収集車両後進ブザー音	90.0	手引き	4.5S*3台	39.0	18.2	18.6	120.7	75.1	58.2	64.8	64.6	48.4	52.5		
G33	廃棄物収集作業音	90.0	手引き	180S*3台	39.0	18.2	18.6	120.7	75.1	58.2	64.8	64.6	48.4	52.5		
G34	廃棄物収集車両ドア開閉音	87.2	手引き	1S*6回	43.7	16.3	16.7	115.7	71.6	54.4	62.9	62.7	45.9	50.1		
昼間(午前6時～午後10時)の等価騒音レベル											43.4dB	48.0dB	47.8dB	36.1dB	41.6dB	

注)自動車走行音の基準距離における騒音レベル等はPWLを示す。

予測位置：別添図面2 周辺見取り図参照

注) 等価騒音レベルの予測結果と算出根拠は添付資料『ドラッグコスモス八幡南山店 大規模小売店舗立法に係る騒音検討資料』を参照。

②夜間（午後10時～午前6時）の等価騒音レベル一覧表

騒音発生源			基準距離(1m)における騒音レベル等		継続時間 又は 騒音 発生回数	予測地点までの距離(m)					各予測地点における騒音レベル(dB)					
			騒音レベル (dB)	根拠		A 1.2m	B 1.2m	B 4.7m	C 1.2m	D 1.2m	A 1.2m	B 1.2m	B 4.7m	C 1.2m	D 1.2m	
定常騒音	R1	冷凍冷蔵庫室外機	63.0	カタログ	22:00～6:00	14.1	44.6	44.2	143.4	87.9	32.0	22.0	22.1	11.9	16.1	
	R2	冷凍冷蔵庫室外機	63.0	カタログ	22:00～6:00	14.1	43.6	43.2	143.6	88.6	32.0	22.2	22.3	11.9	16.0	
	R3	冷凍冷蔵庫室外機	63.0	カタログ	22:00～6:00	15.7	43.3	42.9	141.6	86.3	31.1	22.3	22.4	12.0	16.3	
	R4	冷凍冷蔵庫室外機	58.5	カタログ	22:00～6:00	15.7	42.3	41.8	141.8	87.0	26.6	18.0	18.1	7.5	11.7	
	QB	キュービクル	42.6	カタログ	22:00～6:00	19.4	36.6	36.1	142.4	91.4	8.8	3.3	3.4	-8.5	-4.6	
夜間(午後10時～午前6時)の等価騒音レベル											36.9dB	27.5dB	27.6dB	17.2dB	21.4dB	

予測位置：別添図面2 周辺見取り図参照

注) 等価騒音レベルの予測結果と算出根拠は添付資料『ドラッグコスモス八幡南山店 大規模小売店舗立法に係る騒音検討資料』を参照。

(9) 夜間における騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測

＜予測結果＞

予測地点(予測高さ)			用途 地域	規制 基準 (dB)	予測地点における 騒音レベル(dB)
					定常騒音
地点 a	1階	1.2m	二中高	40	36.9
地点 b	1階	1.2m	一中高		30.0
地点 c	1階	1.2m	二中高		20.6
地点 d	1階	1.2m	二中高		33.8

注 一中高…第一種中高層住居専用地域、二中高…第二種中高層住居専用地域

＜予測地点の選定理由＞

地点	予測地点の説明	用途地域
a	計画地の西側敷地境界上において夜間発生する騒音の影響を強く受ける位置。予測高さは、直近に住居等の保全対象建物の立地がないため1階(H=1.2m)高さとした。	二中高 住専
b	計画地の北側敷地境界上において夜間発生する騒音の影響を強く受ける位置。予測高さは、直近に2階建て住居が立地するものとして住居高さ(2階建て)に合わせて1階(H=1.2m)及び2階(H=4.7m)とした。	一中高 住専
c	計画地の東側敷地境界上において夜間発生する騒音の影響を強く受ける位置。予測高さは、直近に住居等の保全対象建物の立地がないため1階(H=1.2m)高さとした。	二中高 住専
d	計画地の南側敷地境界上において夜間発生する騒音の影響を強く受ける位置。予測高さは、直近に住居等の保全対象建物の立地がないため1階(H=1.2m)高さとした。	

①夜間（午後10時～午前6時）の騒音の発生源ごとの騒音レベル一覧表

騒音発生源		基準距離(1m)における騒音レベル等		継続時間 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離(m)				各予測地点における騒音レベル(dB)			
		騒音レベル (dB)	根拠		a 1.2m	b 1.2m	c 1.2m	d 1.2m	a 1.2m	b 1.2m	c 1.2m	d 1.2m
定常騒音	R1 冷凍冷蔵庫室外機	63.0	カタログ	22:00-6:00	14.1	33.2	97.3	20.5	32.0	24.6	15.2	28.7
	R2 冷凍冷蔵庫室外機	63.0	カタログ	22:00-6:00	14.1	31.6	97.4	22.1	32.0	25.0	15.2	28.1
	R3 冷凍冷蔵庫室外機	63.0	カタログ	22:00-6:00	15.7	33.1	95.5	20.5	31.1	24.6	15.4	28.8
	R4 冷凍冷蔵庫室外機	58.5	カタログ	22:00-6:00	15.7	31.5	95.6	22.0	26.6	20.5	10.9	23.7
	QB キュービクル	42.6	カタログ	22:00-6:00	19.4	22.5	95.7	31.0	8.8	7.5	-5.0	4.8

予測位置：別添図面2 周辺見取り図 参照

注) 夜間における騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測結果と算出根拠は添付資料『ドラッグコスモス八幡南山店大規模小売店舗立法に係る騒音検討資料』を参照。

(10) 深夜・早朝における騒音対策について

- ・早朝深夜を含む時間帯（午後10時から午前6時まで）は荷さばきを行いません。
- ・近隣住環境への騒音影響を与えないよう、午後10時までに駐車場利用を終えます。
- ・青少年らが蝟(い)集し、騒音等を発生させないよう、営業時間終了後は速やかに閉鎖して時間外での出入りはできないようにします。

(11) その他騒音問題への対応策について

- ・店舗従業員には騒音を伴う作業・運営対応等に関する配慮の徹底に努めます。
- ・機材の定期点検を行い騒音レベルを良好に保ちます。

1 2 廃棄物等の保管施設の配置及び運営計画

(1) 廃棄物保管施設の配置及び運営計画の概要並びに廃棄物減量化及びリサイクル等への対応策の実施に係る基本姿勢

廃棄物の減量化、再資源化については、京都府及び八幡市における条例等を遵守します。具体的対応としては以下のような措置を講じます。

〈廃棄物等の保管施設の配置〉

- ・廃棄物保管施設は店舗建物内に配置します。

〈廃棄物等の保管施設の容量〉

- ・廃棄物保管施設は廃棄物用として3.3m³、リサイクル用として7.8m³の合計11.1m³の保管施設を確保します。指針による必要な保管施設容量は6.0m³であり、それを上回る廃棄物等保管施設容量を確保します。

〈運営面：施設全体にかかる廃棄物及びリサイクルに関する配慮事項〉

- ・段ボール、空き缶・空き瓶、厨芥その他はポリ袋に入れ上部を結束するなどして、保管施設内へそれぞれ収納します。
- ・リサイクル製品の分別回収を図り、廃棄物発生抑制と再利用化の推進に対応します。また廃棄物の分別を指導・徹底していきます。
- ・廃棄物収集作業を行う時間帯は午前11時～午後7時までです。

(2) 廃棄物等の保管施設の容量

小売店舗の廃棄物等保管施設容量について

廃棄物保管施設	リサイクル品保管施設	合 計
【廃棄物用】 廃棄物保管施設(ゴミ庫) 3.3m ³ (生ごみ、その他可燃性廃棄物等)	【リサイクル用】 廃棄物保管施設(リサイクル庫) 7.8m ³ (紙製、金属製、ガラス製、プラスチック製)	11.1m ³
廃棄物用合計 3.3m ³	リサイクル用合計 7.8m ³	

併設施設との共用の有無	無
-------------	---

(3) 廃棄物等の保管施設の計画

○廃棄物保管施設

No	容量	面積	給排水設備等の有無	冷蔵設備等の有無	附属設備の概要	施設配置	設置する階
—	3.3m ³	2.2m ²	無：屋内保管に加え、ポリ袋などで結束し臭気等の発生も考えにくいため		—	店舗建物内	1階

○リサイクル品（再利用対象物）保管施設

No	容量	面積	給排水設備等の有無	冷蔵設備等の有無	附属設備の概要	施設配置	設置する階
—	7.8m ³	5.2m ²	無：屋内保管に加え、ポリ袋などで結束し臭気等の発生も考えにくいため		—	店舗建物内	1階

(4) 廃棄物保管施設配置図

別添図面3 配置図兼1階平面図 参照

(5) 廃棄物等の保管施設の容量を算出するための排出量等の予測の結果及び算出根拠

① 廃棄物等の排出量の予測

ア 指針による予測

(端数処理：小数点第2位四捨五入)

	店舗面積		排出量 原単位	1日あたり 排出重量 (S×A)	見かけ比重	1日あたり 排出容量 (B÷C)	平均保管 日数	保管容量 (D×E)
	S		A	B	C	D	E	F
紙製	6,000m ² 以下の部分	1.284 千m ²	0.208 t/千m ²	0.267 t	0.1 t/m ³	2.67 m ³ /日	1.0 日	2.67 m ³
	6,000m ² 超の部分	0.000 千m ²	0.011 t/千m ²	0.000 t				
	計	1.284 千m ²		0.267 t				
金属製	6,000m ² 以下の部分	1.284 千m ²	0.007 t/千m ²	0.009 t	0.1 t/m ³	0.09 m ³ /日	1.0 日	0.09 m ³
	6,000m ² 超の部分	0.000 千m ²	0.003 t/千m ²	0.000 t				
	計	1.284 千m ²		0.009 t				
ガラス製	6,000m ² 以下の部分	1.284 千m ²	0.006 t/千m ²	0.008 t	0.1 t/m ³	0.08 m ³ /日	1.0 日	0.08 m ³
	6,000m ² 超の部分	0.000 千m ²	0.002 t/千m ²	0.000 t				
	計	1.284 千m ²		0.008 t				
プラスチック	6,000m ² 以下の部分	1.284 千m ²	0.02 t/千m ²	0.026 t	0.01 t/m ³	2.60 m ³ /日	1.0 日	2.60 m ³
	6,000m ² 超の部分	0.000 千m ²	0.003 t/千m ²	0.000 t				
	計	1.284 千m ²		0.026 t				
生ゴミ等	6,000m ² 以下の部分	1.284 千m ²	0.169 t/千m ²	0.217 t	0.55 t/m ³	0.39 m ³ /日	1.0 日	0.39 m ³
	6,000m ² 超の部分	0.000 千m ²	0.02 t/千m ²	0.000 t				
	計	1.284 千m ²		0.217 t				
その他の可燃性廃棄物等		1.284 千m ²	0.054 t/千m ²	0.069 t	0.38 t/m ³	0.18 m ³ /日	1.0 日	0.18 m ³
合 計							6.0 m ³	

(6) 廃棄物等の処理・運搬計画

① 廃棄物等の運搬・処理方法 [現時点の計画の範囲で記載]

〈廃棄物等の処理方法の敷地内・外の区分〉

分別する廃棄物の種類	敷地外処理	敷地内処理	その他 (具体的に記述)
紙製廃棄物等	○	無	
金属製廃棄物等	○	無	
ガラス製廃棄物等	○	無	
プラスチック製廃棄物等	○	無	
生ゴミ等	○	無	
その他	○	無	

〈廃棄物の運搬方法〉

項 目	紙製	金属製	ガラス製	プラスチック製	生ゴミ	その他 可燃物
運搬の方法	業者委託	業者委託	業者委託	業者委託	業者委託	業者委託
	収集車の 種類 (2～4t)	収集車の 種類 (2～4t) 車	収集車の 種類 (2～4t) 車	収集車の 種類 (2～4t) 車	収集車の 種類 (2～4t) 車	収集車の 種類 (2～4t)
予定業者等	未定 八幡市 許可業者	未定 八幡市 許可業者	未定 八幡市 許可業者	未定 八幡市 許可業者	未定 八幡市 許可業者	未定 八幡市 許可業者
運搬の頻度	週7回	週7回	週7回	週7回	週7回	週7回
運搬車両の 運行予定経路	廃棄物収集車両は、道路No1 府道「八幡京田辺インター線」を計画地の西方面より来場します。 【入場ルート】 八幡洞ヶ峠交差点を經由し、府道「八幡京田辺インター線」を東進したのち入口より左折入場します。 【退場ルート】 出口より左折出庫し、府道「八幡京田辺インター線」を東進して退店します。					

※産業廃棄物については京都府許可業者。

〈廃棄物等の敷地内処理を行う場合の処理方法〉

※廃棄物の敷地内処理は無し

(8) 廃棄物減量化及びリサイクル等に関する配慮事項

廃棄物の種類	発生予測量 t／年	ごみ処分量 t／年	資源化量 t／年	資源化 の方法	取引先
紙製廃棄物等	97.5	0	97.5	再生利用	未定
金属製廃棄物等	3.3	0	3.3	再生利用	未定
ガラス製廃棄物等	2.9	0	2.9	再生利用	未定
プラスチック製廃棄物等	9.5	0	9.5	再生利用	未定
生ごみ等	79.2	79.2	0	－	未定
その他	25.2	25.2	0	－	未定
合計	217.6	104.4	113.2		

○その他廃棄物に関連した生活環境問題への対応方策

項 目	対応方策
紙製廃棄物等	・社内文書、コピー用紙等は再生紙を利用します。 ・ダンボールなど紙製廃棄物の再資源化を推進します。 ・空缶、空瓶、ペットボトルなど再資源化可能な廃棄物についてはリサイクルを推進します。
金属製廃棄物等	
ガラス製廃棄物等	
プラスチック製廃棄物等	
その他	－

1 3 街並みづくり等への配慮に関する事項

(1) 街並みづくり等への配慮に係る基本姿勢

建物全体は落ち着いたきのあるデザインで統一します。

(2) 当該建築物及び広告物の形態、意匠、色彩等外観についての着色図面

外壁色は落ち着いたきのある色彩を採用し、周辺の街並みとの調和を図ります。

(3) 屋外照明・広告塔照明の配置及び点灯計画、光害対策

	屋外照明	広告塔照明
照明灯の配置	敷地内各所（詳細未定）	1箇所
照明灯の方向	下方配光型とし、光の広がりを抑えポイント的な配光とします。	下方配光型とし、光の広がりを抑えポイント的な配光とします。
照明の強さ	著しく照射する機器は避け必要最小限の明るさとしします。	著しく照射する機器は避け必要最小限の明るさとしします。
点灯時間	日没～閉店後速やかに消灯します。	日没～閉店後速やかに消灯します。
光害対策	駐車場や建物内の灯り等によって周囲へ迷惑を掛けることがないよう、減光或いは点灯時間帯を調整するなどして、周囲への光害に十分配慮します。また、近隣から苦情等が生じた場合には検討のうえ適切な対応を講じます。	

(4) 緑化計画の内容

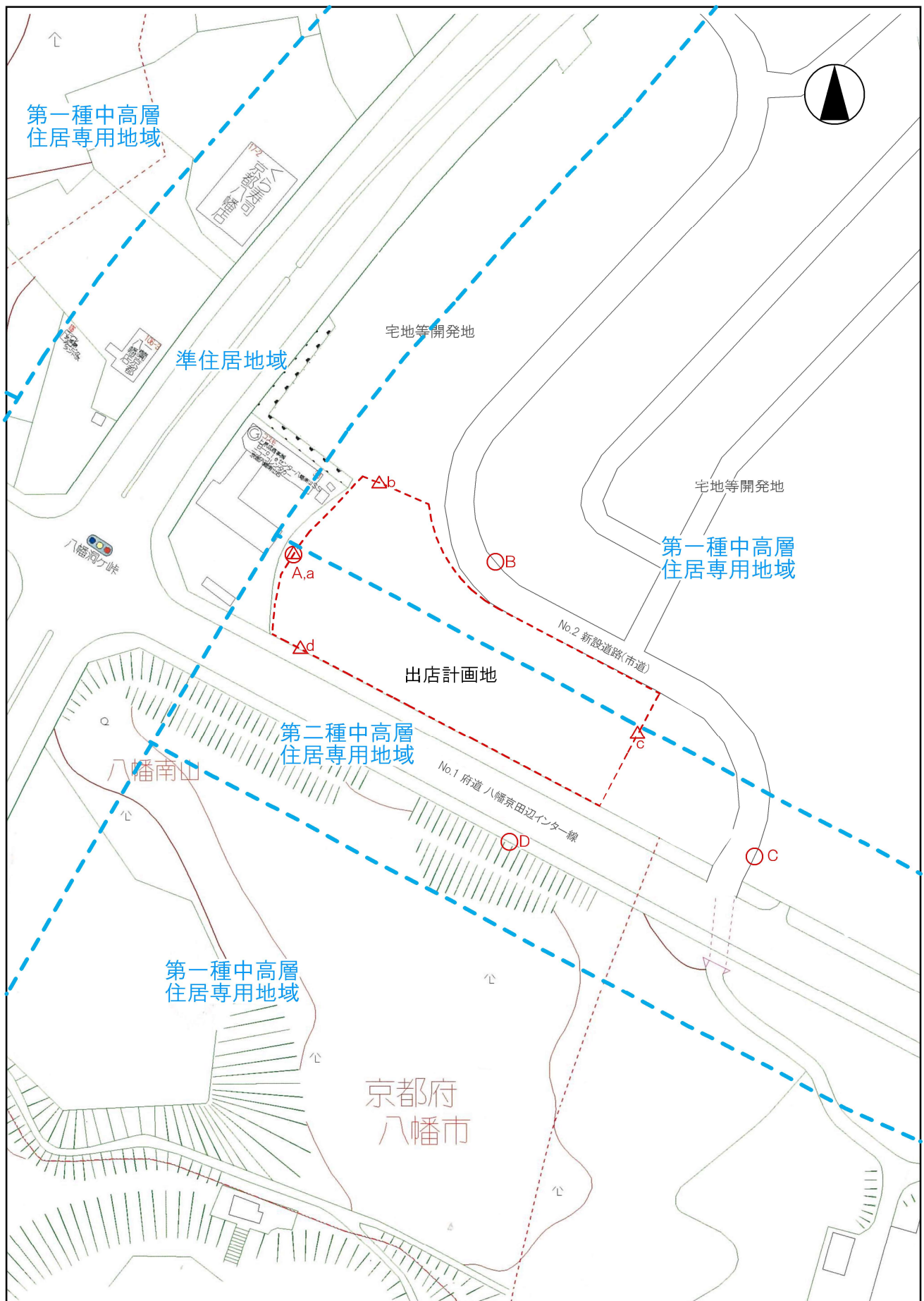
敷地面積	緑化面積	緑化の方法
4,383㎡	0㎡	—

(5) 景観その他街並みづくりに係る配慮事項

- ・ 広告照明は点滅型を使用しません。また下方配光型照明で計画しており、隣接地への直接照射は回避します。
- ・ 建物周辺の照明は原則として営業時間外は不要な照明は消灯しますが、防犯上危険な死角等は作らないよう配慮します。

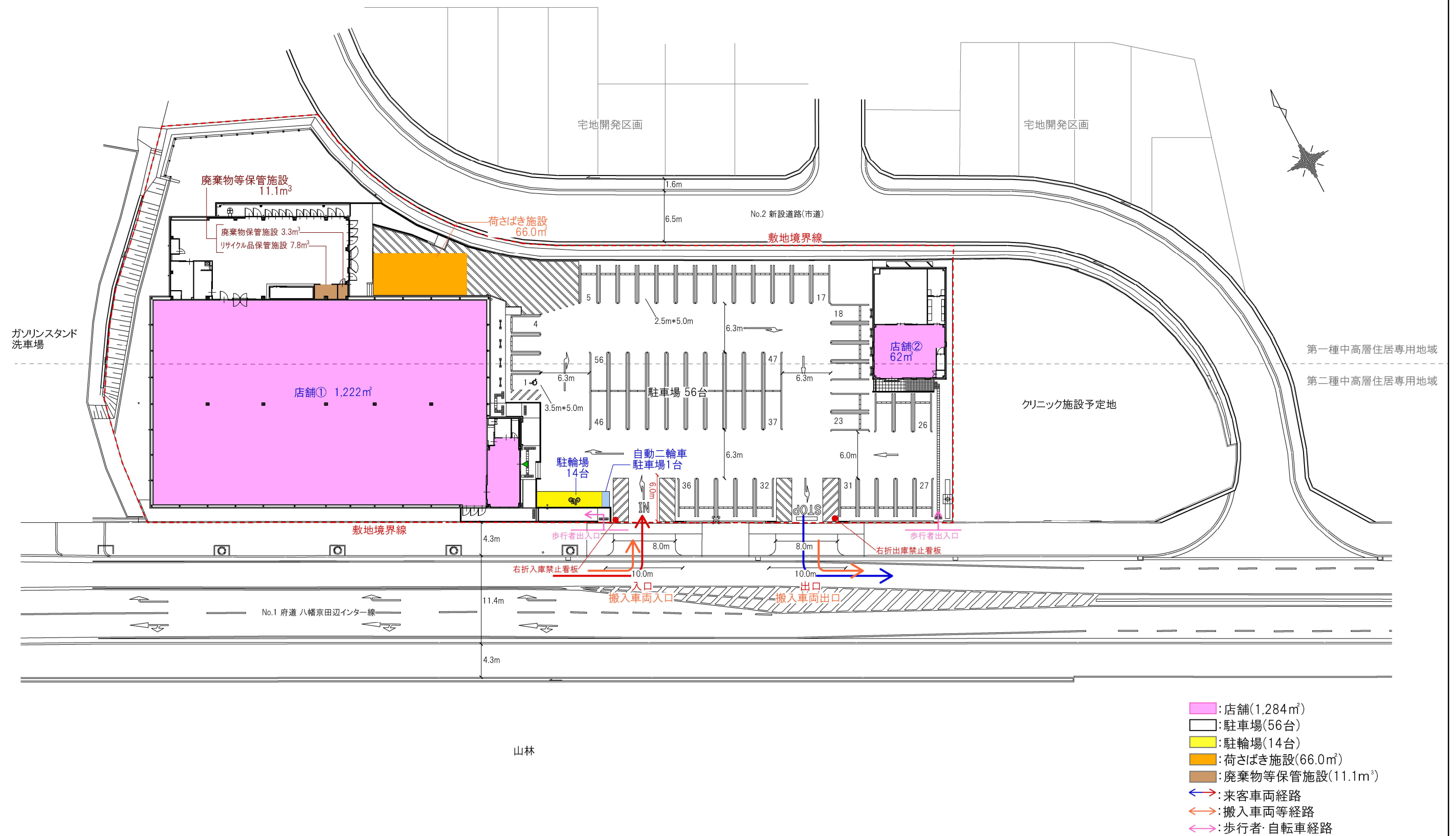
1 4 その他周辺地域の生活環境への配慮及び大型店の自主的対応策に係る特記事項

- ・ オープン後についても周辺環境への影響軽減に向けて配慮に努めます。
- ・ 来客車両の生活道路の通り抜けによる通行や安全へ支障が生じた場合には、地元警察等と相談のうえ解消に向け適切に対応を図ります。
- ・ 営業時間中、夜の遅い時間帯まで青少年がたむろするなどの場合は、従業員が声をかけて注意を促すなど青少年の健全育成に配慮します。また必要に応じて所轄警察への通報など連携を図り、防犯、非行防止に努めていきます。
- ・ 店舗内や駐車場内に防犯カメラを設置し、防犯環境の整備を図ります。
- ・ 段差の解消や点字ブロックの設置など高齢者や身障者に配慮した施設づくりを目指します。
- ・ 高齢者（身障者用）駐車場を確保します。
- ・ 行政や自治会が取り組む安全・安心のまちづくりにできる範囲で協力します。
- ・ 地域の行催事などへの協力要請があった場合は、内容を確認のうえ可能な範囲で協力します。
- ・ 従業員についてはできるだけ地元の方々を中心に雇用に努めます。
- ・ 緊急非常時においては、避難場所として提供することを考えています。

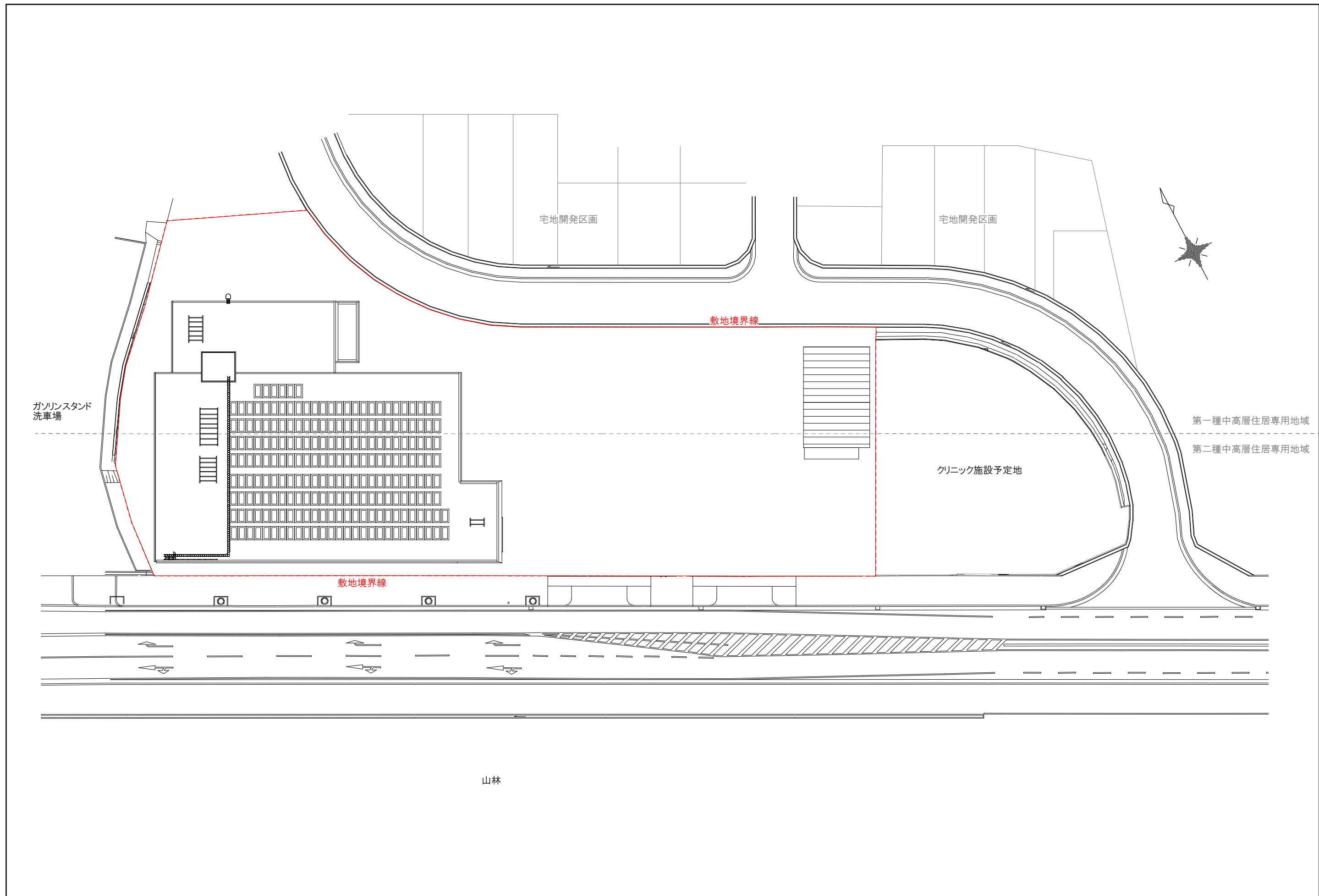


⊙A~D: 騒音の総合的な予測地点 △a~d: 発生する騒音ごとの予測地点

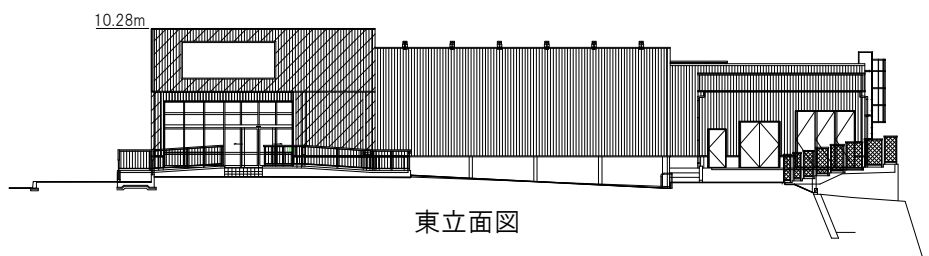
別添図面2 周辺見取り図(1/1,500)



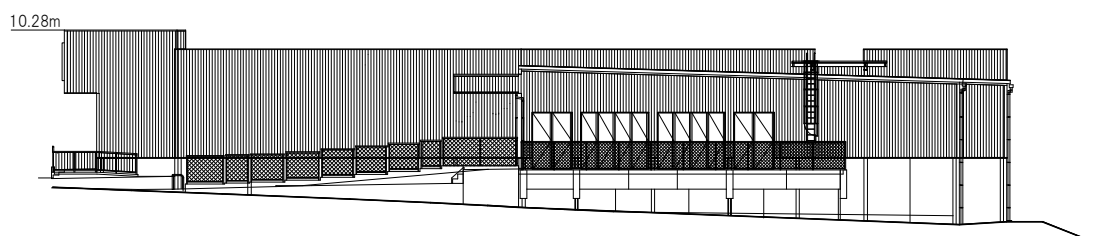
別添図面3 配置図兼1階平面図(1/500)



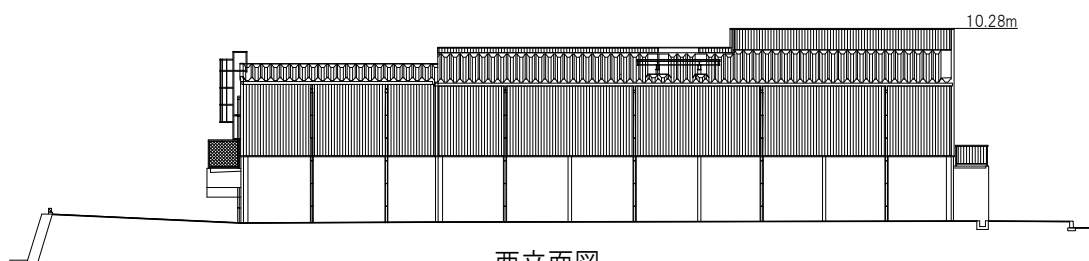
別添図面4 屋根伏図(1/500)



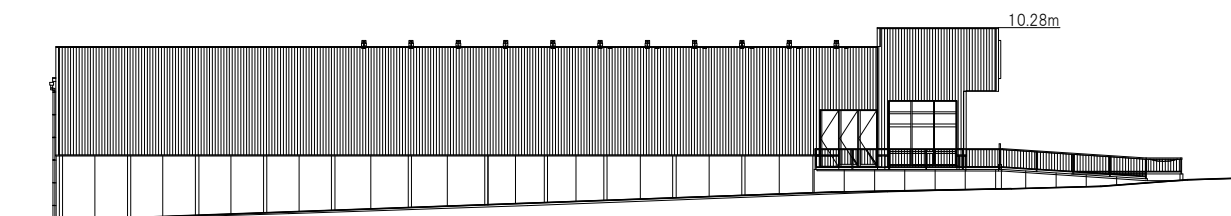
東立面図



北立面図



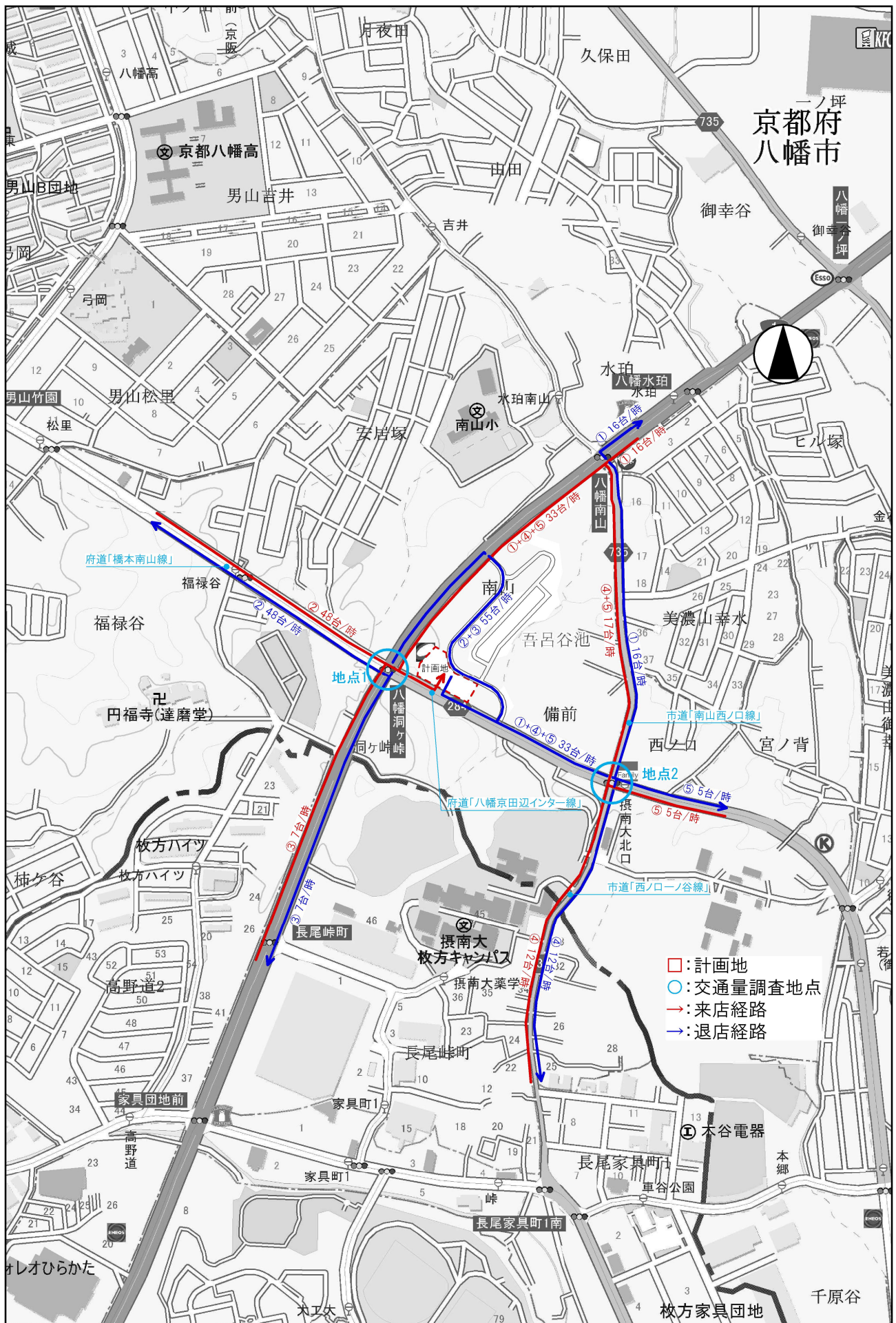
西立面図



南立面図



既存店舗 外壁カラーイメージ



別添図面6 来退店経路図(1/8,000)